島根県立 出雲高等学校

所　在　地：〒693-0001　出雲市今市町1800
電 話 番 号：(0853) 21-0008
FAX 番 号：(0853) 22-7855
E メ ー ル：izumokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.izumo-hs.ed.jp

設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　6学級
◆理数科　1学級

全校生徒数　815名(R8.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

地域・社会のリーダーとして貢献できる人財
～国創りを牽引するイノベーション人財～
◆明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する人
◆常に探究心を持ち続け、視野の拡大と変革を志す人
◆多様性を受容し、協働して新たな価値を創造できる人

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

〈普通科・理数科共通〉
◆好奇心が旺盛で、基礎学力を有している生徒
◆感性豊かで、誠実に他者と関わることのできる生徒
◆進んで集団に貢献しようとする意欲のある生徒
〈理数科〉
数学や理科に関する事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦する意欲のある生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

主体性、協働性、探究性、社会性の４つの資質を育むことを目標にしています。この４つの育成のため、出雲高校では次の４つを柱に教育活動を行っています。

１．学科・教科・授業
・普通科：進路に合わせて選択できる多様な科目の設置
・理数科：理科と数学を専門科目として設置
・ＩＣＴ活用による個別最適化した学習及び協働的学習の推進
・人権・道徳教育の推進
・インクルーシブ教育の推進

２．スーパーサイエンスハイスクール事業
・科学的な探究手法を用いた課題研究の実施
・関西先端科学研修やシンガポール・アメリカでの海外研修の実施

３．キャリア教育
・自己理解と進路研究プログラムの提供
・マインドセッティング手法の提供

４．課外活動
・学園の指標（右側に説明あり）の実現を支援する学校行事の実施と部活動や生徒会活動等の自主活動の支援

学校の特色

①学園の指標（昭和 24 年に生徒会が作成）
１．自主自立の精神に富み、気品高き自治の学園
２．誠実、勤勉にして、社会的秩序を重んずる学園
３．教員、師弟、校友相睦み合う、友愛協和の学園
昭和 24 年の生徒会の皆さんが自主的に作成したものです。以降、約 80 年もの間、生徒・教職員により受け継がれてきました。特に自主自立、友愛協和という言葉は、出雲高校のスローガンのような存在です。

②平田植物園（明治 37 年に平田駒太郎氏が創設）
出雲高校は、植物園の中に位置する全国的にも珍しい学校です。出雲高校の校地全てと久徴園と呼ばれる裏山が平田植物園です。創設以来、多種多様な見本植物が美しく整理されて植えられてきました。出雲高校のどの教室でも、まるで森林公園の中で勉強しているかのような錯覚におちいることでしょう。久徴園の頂きには展望台もあり、勉強に疲れたときのよい散策コースとなっています。出雲高校は最高の自然環境で学ぶことができる場なのです。

③施設設備
授業で使用するほぼ全ての教室に最新の ICT 機器と冷暖房が完備されています。体育施設も体育館とグラウンドが２つずつある他、照明設備付きのテニスコート、弓道場などもあります。

④学習・進路
文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されており、プレゼンテーション、グループ研究等の探究的な学習を行います。また全ての授業において、他者との意見共有や協働の機会が設けられています。３年間出雲高校で学ぶことにより、社会への発信力や論理的な思考能力を必ず伸ばすことができます。ほとんどの生徒が大学に進学し、各界のリーダーとして活躍しています。

⑤部活動
部活動入部率は毎年 90%を超えています。平成 28 年に甲子園に出場した野球部、令和６年にはインターハイ女子団体優勝を果たした弓道部、全国コンクールで金賞に輝いた合唱部など、どの部活動も高い実績を誇っています。また、県内屈指の大規模校ですので、運動部・文化部共に種類豊富な部活動が揃っています。

⑥行事等
海外研修の機会が整っています。２年生理数科はシンガポール研修へ、２年生普通科（希望者）はアメリカ（サンタクララ市）研修へと毎年出かけます。また、１年生は全員参加の関西先端科学研修に参加します。その他、９月初旬の学園祭（久徴祭）、春の遠足、球技大会など、楽しい行事もたくさんあります。

授業の様子（理数数学の授業）